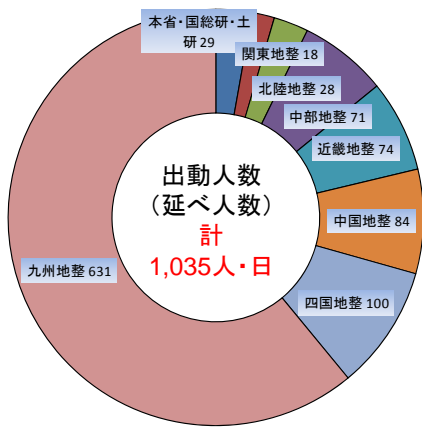


Ⅱ 平成24年7月 九州北部豪雨災害への派遣

○7月11日から14日にかけて、九州北部地方では、熊本県、大分県、福岡県の多いところで総雨量が800mmを超え、24時間降水量では多いところで500mm、時間降水量は各地で100mmを超える記録的な豪雨となった

○全国の地方整備局等からTEC-FORCEと災害対策用機械等を派遣し、二次災害の防止や早期復旧のための技術支援等を実施。

- TEC-FORCE：最大150人派遣(7月15日)、のべ1,035人・日派遣(7/12~8/10)
- 災害対策用機械(照明車、衛星通信車等)：最大121台派遣(7/15)
のべ1,222台・日派遣(7/3~8/10)



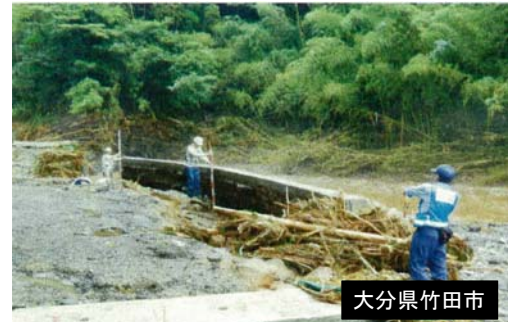
大分県日田市

日田市災害対策本部におけるリエゾンの活動状況



福岡県柳川市

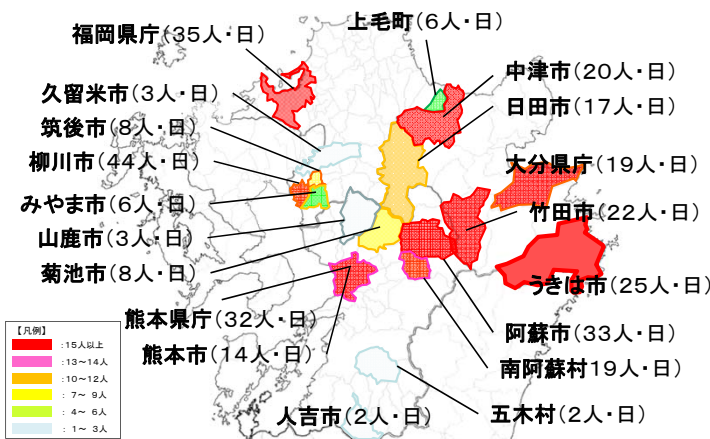
排水ポンプ車による排水作業



大分県竹田市

道路復旧のための被災状況の把握

リエゾンの派遣状況



熊本県阿蘇市

行方不明者の捜索のための自衛隊・警察等への技術指導状況



福岡県へ映像提供

衛星通信車による沖端川復旧状況の中継



熊本県南阿蘇村

今後の警戒避難体制等に関する地元自治体への技術指導状況